

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900634
事業所名	グループホーム ソブエピア

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 年2回保育園児との交流で歌や楽器演奏、手遊びを楽しんでいる。絵手紙、地元歌手の歌、フラダンス、着ぐるみ、オカリナ、落語など交流を中心とした多種多様のボランティアの訪問がある。町内会に加入しているが、人家が少なく回覧板は来ない。ホームの広い敷地を散歩したり、外出の帰りに近所の喫茶店に立ち寄ることがある。消防署や警察との協力関係もできている。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) 昨年度の評価結果を踏まえ、今年度は年に6回、市役所高齢介護課の参加も得て開催している。会議では行事報告、ホームや入居者の現況や様子、行事予定等を報告している。家族会も兼ねているので消防訓練、施設見学等を盛り込み、ホームの実情を知ってもらう機会も設けながら、参加者から質問、意見、助言を受けている。職員は会議録で確認している。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) 区役所へは介護保険の更新申請時に入居者とともに、また、生活保護者の報告で訪問している。今後、運営推進会議の議事録も届け、ホームの実情を伝えていきたいと考えている。施設入居待ちの方の一時ホーム入居について地域包括支援センターや他市行政と連携、協働している。市の連絡会には管理者が参加している。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 運営推進会議と同時開催の家族会や家族の来所時に声をかけ、コミュニケーションを図り、意見や要望を気軽に話せるような機会を設けている。毎月職員が入居者の様子や健康面、行事予定を手紙にし写真とともに送付している。出された意見、要望等は記録に残し、内容によっては話し合い検討し、嬉しかったことは伝言ノートで回覧している。今回のアンケート結果については、次回の運営推進会議で報告する予定である。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×					

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。